

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2021年4月1日～2022年3月31日の期間に、救急車にて救急外来へ搬送された患者。								
② 研究課題名	救急搬送時における患者徴候と救命救急センター入室の関連性の後方視的研究 ～呼吸器症状に着目して～								
③ 実施予定期間	2022	年	11	月	～	2024	年	3	月
④ 実施機関	東京医療保健大学 大学院・国立病院機構呉医療センター								
⑤ 研究代表者	氏名	渡辺 泰典	所属	呉医療センター看護部／東京医療保健大学大学院 看護学研究科					
⑥ 当院の研究責任者	氏名	岩崎 泰昌	所属	呉医療センター 救急科					
⑦ 使用する情報・試料	収集する診療情報は下記の通りです。 調査項目(年齢、性別、救命救急センターまたは一般病棟入室日数(退院日－入室日)、疾患名、転帰(退院・転院・入院後24時間以内の死亡の有無・一般病棟への転床)、救急隊接触時におけるバイタルサイン、主訴)に関する情報を収集。 ※上記診療情報は、研究終了まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は研究代表者によって保管されます。 ※当院の研究者5名が情報を取り扱います。								
⑧ 目的	1)救急搬送時における患者徴候、特に呼吸器症状と救命救急センター入室の関連性の検証を行い、救急搬送時点での病院選定に役立てることを目的としています。 2)本研究は、東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コースに所属 渡辺 泰典が東京医療保健大学 大学院看護学研究科 小野 孝二 教授の指導の元で、看護学研究科修士課程の必修科目として取り組みます。								
⑨ 方法	①に該当する患者さんの、⑦に記載している診療情報を収集しデータ解析を行います。 主要評価項目である「救命救急センター入室」を目的変数として、関連すると想定する患者さんのバイタルサインや主訴をカテゴリー分けし、単変量解析および多変量解析で分析を行います。それにより、救命救急センター入室に関連し得る呼吸器症状やその他の要因を明らかにします。 該当する研究対象者の方々の個人情報管理責任者は以下の通りです。 研究代表者:渡辺 泰典(呉医療センター看護部所属)								
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 11 月 18 日							
	院長承認日	2022 年 11 月 18 日							
⑪公表	個人情報保護をうけて、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。								
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。								
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。								
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。								
⑮問い合わせ	連絡先	渡辺 泰典	電話	0823-22-3111(代表)					
	国立病院機構呉医療センター 看護部								

呉医療センター院長